

# たかはる

TAKAHARU TOWN PUBLIC RELATIONS



3

2020  
令和2年  
No.707

Mar.



目次

- P2 西諸合同特集「地域が育てる医学生」
- P7 「高原の神舞」国重要無形文化財指定10周年企画
- P10 まちのわだい
- P12 いきいきリーダー・オレンヂカフェ
- P13 ほほえみ館通信
- P14 町長コラム
- P15 防災関連連載
- P16 マイナンバー通信
- P17 お知らせ
- P18 あなたにこの本を
- P19 行事予定

写真：2月18日苗代田祭（ベブが八ホ）



the most beautiful  
villages  
in japan

「日本で最も美しい村連合」  
に加盟しています。

# 地域が育てる医学生

医師のタマゴ、奮闘中！（地域包括ケア実習）



宮崎大学医学部5年 三嶋悠佳さん

**安心・安全な地域医療**  
体制を確保すること

は、持続可能な地域づくりのために大切なことです。

このような中、宮崎大学医学部は平成30年10月から『地域包括ケア実習（クリニカルクラックシップⅡ）』を始めました。

この実習は、医学部の学生（5、6年生）が県内各地域に4週間滞在し、さまざまな実習経験を積んでもらうことで、将来地域医療に従事する医師を育てることを目的としています。

医療実習をはじめ、地域医療に関係する他の職種の研修など、地域に根ざしたカリキュラムで医療技術とともに、地域医療の現状について学びます。

今回は、これからの医療を担う医学生たちにスポットを当て、「地域で育てる」、「地域から育てる」をキーワードに、小林市・えびの市・高原町の西諸合同特集として、宮崎大学医学部の吉村学教授に話を伺いました。

## INTERVIEW

担当教授に話を聞きました



宮崎大学医学部  
地域医療・総合診療医学講座

吉村 学 教授  
よしむら まなぶ

鹿児島県出身。宮崎医科大学（現宮崎大学医学部）を卒業後、自治医科大学地域医療学教室で地域医療・家庭医療を学ぶ。2015年、宮崎大学の教授に就任し、地域医療問題に取り組む。地域医療・多職種間連携など、全国で講演活動も行っている。

### 県内や西諸の 地域医療の現状

西諸地域は人口あたりの医師の人数や高齢化、診療科の偏在など、県内でも特に厳しい状況にある地区の1つです。また県全体を見ても、若い先生が少なく、中堅から高齢の先生が

各地域の医療を支えています。若い医師は都市部へ行ってしまいう傾向が強いので、どの地域も医師の確保に苦労しているのが現状です。  
(※表1・2参照)

### 地域包括ケア 実習の目的

この実習では、医師の卵である大学5、6年生が県内7つの医療圏のどこかに4週間滞在して学びます。

地域ごとに病院の数や住民の抱えている問題は違います。一般的な医療実習期間は2週間程度ですが、さらに2週間長くして病院内だけでなく、介護や地域医療に携わる他の業務を学ぶことで、学生が、より実践的な地域医療の実習経験を積むことが目的です。

また、県外出身者ももちろんですが、県内出身者でも生れ育ったまち以外の市町村を知らない・行ったことがない学生が多くいます。そのような中で、いきなり知らない地方の医師として赴任するとは難しいでしょう。地域実習という形で、実際に

自分の目で地域の実情を実感してもらい、医師としての地域の繋がりを作る。そうすることで、将来その地域で働く可能性のある学生を増やしていきたいと思いい、2年ほど準備期間を要して導入した実習制度です。

### 医師を地域で育てる 地域から育てる

私自身も診療所勤務時代に、研修医が来ることで刺激を受けることがありました。研修先の関係者や地域のみなさんも、未来の医療を担う人材が身近で学んでいることを知って、医学生がいろいろな人と触れ合いを通して、成長する姿を感じていただきたいと思います。その地域で実習することの楽しさを感じてもらえると、医学生の後輩たちにも伝わり、その地域が実習先として希望される好循環にな

るでしょう。

「医師確保は医療関係者の仕事」と思われがちですが、何より『地域みんなで育てる』という意識が大切です。その地域に関わる医療関係者・行政・住民が一緒になって、みんな育てるという意識や地域の雰囲気は、きつと医学生たちにも伝わると思います。

また、今の小・中・高校生にも医療の道に興味を持ってもらい、『地域から医師を育てる』という形で、一人でも多くの医師が誕生し、地元で活躍していただくとうれしいです。

### 自分たちの故郷で 安心して 暮らすために

地域医療の最終的な目標は、その地域の住民のみなさんが安心して地元で暮らしていける基盤づくりです。自分や家族が安心

して仕事や子育てなどの生活をするために医療は大切な柱の一つです。

医師不足問題などの解消のため、多くの関係者がいろいろな取り組みを行っているのですが、これですべての問題が解決するわけではありません。

住民のみなさんも、限りある医療資源（人材、機材）を大切にするなど、それぞれが、自分の立場でできることをしていただくことで、自分たちのまちの医療を守り、育てていくことを願っております。

(表1) 医師の人数と人口10万人あたり換算人数

	(人)
西諸地域	124
(10万対)	167.4
宮崎県	2,613
(10万対)	238.4
国	304,759
(10万対)	251.7

(表2) 県内の年齢別医師数と平均年齢 (人)

区分/年	2004	2008	2014
29歳以下	178	143	159
30歳代	626	547	455
40歳代	790	737	667
50歳代	436	601	779
60歳代	202	264	399
70歳以上	306	310	271
平均年齢	48.5	50.1	51.4

2016年12月31日時点

出典：第7次宮崎県医療計画



## 町立病院へ実習に来られた 医学生へのインタビュー①



**Q 医療の道に進んだきっかけは？**  
 両親が医者ということもあり、常に忙しそうにしているのを見ていました。家で楽しんで医療の勉強や話をしているのを目の当たりにして、医療について学ぶのがきつと楽しいだろうなと興味を持ったのが最初でした。

**Q 今回の実習でどのようなことを学んだのでしょうか？**  
 消化器内科で働くことを志望しておりまして、今回、胃カメラや腹部エコー等を見させていだいて、出来るだけ早く患者さんに負担をかけないように見るという方法等を見学させていただきまして。訪問診療にも行かせていだいて、地域の人たちとの連携の大切さを学びました。



**Q 高原町の患者さんの印象はどうでしたか？**  
 実習に来る前のイメージとしては、西諸弁が分からないのではと思っていましたが、実際に聞いてみると、鹿児島弁に近く、自分の祖父母の話し方に似ているなと思いき近感がわきました。

**Q 将来どのような医師になりたいですか？**  
 現在、医療を学んでいますが、医療一本で進んでしまうと他のことを知らない人間になるので、はと考えているので、保健のことであったり、法律のことであったりを勉強して、幅広い知識を持つ医者を目指し、患者さんに還元できればと思っています。

**Q これから医療を志そうと考えている人々へ一言お願いします。**

「職にあぶれないから」とか「給料が良いから」とかそれも一つの目標になるのかもしれないが、これからの医療関係の仕事は、AIなどに仕事を奪われる可能性があるなど、より厳しさを増してきていると思います。

医学の勉強は難しく、朝から夜まで勉強しないといけないこともありますので、自分の生きやすさだけを求めて医療を志すのではなく、医療や医学そのものへの興味をもって志していたければ挫折せずに最後まで活躍する医者になれると思います。

今後、後輩たちも高原町の病院を始め西諸管内の病院でお世話になりますので、よろしく申し上げます。

ありがとうございます。  
 今後頑張ってください。



町頭 絵澄（まちがしら えすみ）さん  
 宮崎大学医学部5年生 鹿児島県出身

## 町立病院へ実習に来られた 医学生へのインタビュー②



**Q 医療の道に進んだきっかけは？**

父親が医療関係者ということもあり、医学に興味があったのですが、患者側として病院に行った際に、女性としては女医さんに診てもらいたいと思ったこともきっかけとなり医療の道を志すようになりました。

**Q 今回の実習でどのようなことを学んだのでしょうか？**

専門領域にとらわれずに、多くの患者さんを少ない人数で診ているというのが町立病院の印象に残ったところです。また、小さい病院だからこそ協力し患者さんを助けようとしているところやスタッフの方々が和気あいあいとされているのが印象深



かったです。大学では経験できないことを今回色々と経験させていただきました。

**Q 高原町の患者さんの印象はどうでしたか？**

患者さんがみんな温かく、同じ宮崎にいなながら方言が難しかったのですが、世間話をするなど、患者さんと医者側の関係が近い関係が築けているなと感じました。

**Q 将来どのような医師になりたいですか？**

女性から多く相談してもらえようような一人前の医者を目指し、宮崎で就職する予定なので、宮崎で自分にできることを頑張っていけたらと思います。

**Q これから医療を志そうと考**

えている人々へ一言お願いしませう。

医者というのが病気を治すだけと思われている方もいらっしゃるのではないかと思います。患者の治療だけが医者の仕事ではなく、コミュニケーションによるサポートであったり、気持ち的に安心感を与えたりするなど重要な仕事の一つであると思うので、自分自身も目指してよかったですと思いますし、これからの社会で必要不可欠な存在となるので、医療の道に進む方が多くなればいいなと思います。

また、宮崎も田舎だからこそみんなで協力していく必要があると思っていますので、少しでも興味がある方は志していただければと思います。

ありがとうございます。  
今後も頑張ってください。



三嶋 悠佳（みしま はるか）さん  
宮崎大学医学部5年生 宮崎県出身

# 「高原の神舞（たかはるのかんめ）」国重要無形民俗文化財指定 10 周年企画 ★高原町にある神楽を知ろう★

宮崎県内には多くの神楽があり、私たちが生活する高原町にも2つの神楽が存在しています。祓川神楽（はらいがわかぐら）と狭野神楽（さのかぐら）です。

それぞれが神への祈りを込め、真剣を用いて舞われる勇壮な舞が多く、他の地域の神楽にはあまり見られないものもあります。

そんな貴重な伝統神事でもある高原町の2つの神楽は、「高原の神舞」として平成22年3月11日に国指定の重要無形民俗文化財の指定を受けました。

令和2年3月で国指定から10年経過するというところで、今回改めて神楽について掲載していこうと思います。



平成22年3月11日の交付式の様子

## ○神楽とは？

神楽は、日本で信仰されている神道において神に奉納するために舞われる歌舞のことを指すもので、古事記や日本書紀の「岩戸隠れ」においてアメノウズメが舞った舞が起源といわれ、平安時代中期にはその様式が完成していたといわれています。

## ○高原の神舞（たかはるのかんめ）

《祓川神楽》（昭和44年4月1日宮崎県無形民俗文化財指定、昭和49年12月4日国選択無形民俗文化財指定（注1）、平成22年3月11日国重要無形民俗文化財「高原の神舞」として指定）



広報たかはる昭和44年5月号より「祓川神楽」



広報たかはる昭和60年1月号より「祓川神楽」



広報たかはる平成13年1月号より「祓川神楽」

霧島東神社の社家の年中行事として、およそ600年前から伝承されています。もともとは毎年旧暦の11月16日の夕刻から翌朝の日の出頃まで舞われており、終戦直前まで、神楽宿の庭に御講屋を作りそこで行われていました。

現在は、12月の第2土曜日から日曜日にかけて祓川神楽殿で行われています。

祓川神楽は、修験道の文言や所作を多く残しており、霧島修験山岳信仰の影響が見て取れます。

本来は、霧島東神社の氏子のみで行われていましたが、4、5年前から氏子以外へも門戸を広げ、舞手の確保と伝統神事の継承に努めています。

《狭野神楽》（平成15年4月24日宮崎県無形民俗文化財指定、平成22年3月11日国重要無形民俗文化財「高原の神舞」として指定）



広報たかはる昭和56年1月号より「狭野神楽」



広報たかはる昭和60年1月号より「狭野神楽」



広報たかはる平成13年1月号より「狭野神楽」

狭野神社の社家の年中行事として、およそ530年前から伝承されています。もともとは毎年旧暦の9月16日の夕刻から翌朝の日の出頃まで舞われており、神楽宿の庭で行われていました。

現在は、12月の第1土曜日から日曜日にかけて狭野神社第2鳥居前で行われています。

狭野神楽は、別名狭野伊勢講神楽とも呼ばれ、伊勢講神事の中で行われていました。

もともとは、狭野神社の氏子で舞われていましたが、舞手不足等の理由により途絶えかけましたが、狭野地区の行事として行うことで、氏子以外の舞手を確保し、伝統神事の継承に努めています。

（注1）記録作成等の措置を講ずべき無形文化財のこと。

特に変容・衰退の恐れが高いものにあつては、国等が計画的に映像・報告書に露機記録化を進め記録保存することになっています。

# Special Interview

「祓川神楽」「狭野神楽」それぞれの保存会会長さんのお話しをお聞きしました。  
国指定を受けて10年経過し、保存会の伝統神事の継承にかける思い等いろいろとお話しいただきました。

祓川神楽保存会会長  
西川 嘉宏さん



○まずは指定を受けたときのことを振り返ってお聞きします。

Q-1 指定を受けた当時、どう感じていたでしょうか？

A-1 教育委員会から話を受け、狭野神楽と一緒に「高原の神舞」として指定という話であつたので、会員の方々と臨時総会を開催しました。これまでも指定について歴代の会長さん方の願いでもあつて会員の総意として指定を受けた経緯があります。

○令和2年3月で指定を受けて10年が経過します。指定を受けてこれまでの10年間のことについてお聞きします。

Q-1 国の重要無形文化財に指定されてから伝統神事の保存という観点から何を重視してこられましたでしょうか？

A-1 伝統神事の継承としては、依然と変わらずに行っていました。国の重要無形文化財に指定されるということは重みと責任が伴うものです。会員の皆さんと一体となり今まで以上に練習に取り組みました。

また、先輩方から習ったものを受け継いでいくことを肝に銘じて国指定に恥じることなく会員の皆さんと取り組んできました。

Q-1 10年前と比べて大きく変化し物や事柄等があれば教えてください。

A-1 神楽を見に来られる方々は、興味のある方々等、特定の方に限られていたのですが、指定を受けてから大きく観光客が増加したということは感じられないのですが、昨今は人口減少により見に来られる方々が減っているのでは感じることがあります。

指定されているうちは継承していかなければいけないのですが、どこでも起こっている少子高齢化が大きな壁の一つとなっています。

○今後についてお聞きします。

Q-1 神楽継承において今後大きく影響する問題点等について教えてください。

A-1 数年前から話が出ていたのですが、神楽独自の昔からの役員体制があり、役員の高齢化等によりこれまでと同じような体制構築ができなくなりつつあるので、今後はそれぞれが責任分担により行う実行委員会方式等の新たな方式を模索する必要があります。今後検討していく必要性を感じています。

少子高齢化で舞手の減少が続く中で、これまでは霧島東神社の氏子のみでしか舞ってこなかったのですが、4、5年前から宗教や地域を超えて舞手として参加してもらっています。そうやってみんなで伝統を守っていくように活動しています。ただし、神楽に関心があり、理解し、しっかりと舞っていただく方に参加していただくようにしています。

Q-1 今後、神楽の魅力をどのように伝えていくべきかと考えているでしょうか。お聞かせください。

A-1 神楽という伝統神事の魅力はなかなか伝えづらく、本当に理解しようとする人以外に理解してもらうことの難しさがあります。地域の方々だけでなく幅広く神楽を理解してもらえようように多くの方に語りかけています。祓川神楽は、他にない真剣を使用した剣の舞があり、そこをPRしていければ興味をもっていただけると思っています。

魅力を伝える活動としては、以前は神楽を地元以外で舞う機会は無かったのですが、最近是要請があれば神楽を地元以外で舞うことも行っています。昨年度は東京都の国立能楽堂での公演なども行っています。「埋もれた神楽」として外部と隔たりを生むのではなく、要請があれば出ていき神楽の魅力を伝えるようにしています。

狭野神楽保存会会長  
坂口 行男さん



○まずは指定を受けたときのことを振り返ってお聞きします。

Q-1 指定を受けた当時、どう感じていたでしょうか？

A-1 当時はまだ、先輩方も多くいて神楽の技術を上げようと真剣に取り組んでいたのですが、指定を受けたときはうれしかったことを覚えています。国指定となることやより重責を担うことになるので、神楽の質を上げようと会員の意識は高かったのを覚えています。

○令和2年3月で指定を受けて10年が経過します。指定を受けてこれまでの10年間のことについてお聞きします。

Q-1 国の重要無形文化財に指定されてから伝統神事の保存という観点から何を重視してこられましたでしょうか？

A-1 多少の神楽の記録は残っていましたが、細かな所作は先輩方から指南されたものを重視し、連綿と受け継いできました。伝統神事の保存としては、会員一同これ



広報たかはる平成25年1月号より「祓川神楽」



からも努力していく必要があると感じています。

Q10年前と比べて大きく変化した物や事柄等があれば教えてください。

A1インターネット等で調べて、県外から来られて、写真を撮られる方は増えたように感じます。どこも一緒だとは思いますが、少子化の影響で10年前と比べて子供の数が減少しています。花舞という男の子12人の舞があり、ここ2、3年は何とか中学生にも協力をもらい人数を確保できていますが、将来的には女の子に協力をもらう時代も来るのではと考えています。

Q今後についてお聞きします。

Q1神楽継承において今後大きく影響する問題点等について教えてください。

A1ここ最近では、会員も増えてきて、青年部を立ち上げたりして、一つ一つの舞を充実させるように取組んでいます。口上の暗記や抑揚の習得、太鼓や笛の習得継承もきちんとして、神楽全体の充実に努めるようにしています。

また、文化財としてもですが、狭野区の行事としてさせてもらっており、区長さんを始め区民の皆さんも庭作りにも協力していただいております。また、狭野神社にも協力をもらっており、1年でも絶やすことなく継承していくことに努めるようにしています。

狭野神楽では役員もきちんとして世代交代できるように努めています。

今のところ狭野地区だけで舞手を確保しているのですが、少子高齢化が進むと、将来的に地区外からも協力をもらう必要があるのではと思います。

Q1今後、神楽の魅力をおいしく伝えるにはどういったことを考えたいでしょうか。お聞かせください。

A1神楽の魅力発信について、これまで役場からの要請があれば外部での公演を行っています。将来的にはもっと外部での公演に出ていくのも必要かなと考えています。観光神楽ではないので、出来れば現地にきて見てもらうのが一番ですが、高原町のPRも兼ねて外部での公演を行うことは今後、必要になるのではと思います。

高原町は、天孫降臨の地、神武天皇御生誕の地としての伝承が残る土地にも関わらず、マスコミに取り上げられることが少ないので、マスコミやインターネットを利用して町内外へ発信していくことも重要ではないかと思っています。



広報たかはる平成25年1月号より「狭野神楽」

## 担当者へ聞く！！ 今後の「高原の神舞」について！



高原町教育総務課  
主任主事 玉谷 鮎美

Q1文化財である神楽の保存や継承についてどのように考えているのかをお聞かせください。

A1伝統芸能を保存・継承していくためには様々な課題があります。高原の神舞は、神楽が多数存在する宮崎県内でも4件しかない国指定神楽であり、また高原町の文化財として、祓川神楽、狭野神楽を絶やすことなく保存・継承して行く必要があると考えています。また神楽があることで地域のつながりが強く保たれている点においても今後も継承していくべき文化であると考えています。

Q1保存継承について問題となる事柄やそれに対する取り組み等についてお聞かせください。

A1少子高齢化や人口減少からくる後継者問題が大きな比重を占めていると思います。

町教育委員会としては今後も、保存継承につながる事業等の情報提供や外部公演の際に、県や依頼団体と保存会との橋渡しを行っていきます。これまでも狭野神楽保存会で保存継承活動の一環として平成29年に浦安の舞を復活させた際、県の補助事業を活用しています。また近年は両保存会も高原町外での公演を行うことが増えており、そういった取り組みも保存継承の一助となっていると考えています。今後も保存会の意見を尊重した形で保存継承のお手伝いをしていきます。

Q1天孫降臨の地、また、神武天皇御生誕の地としての伝承が残る高原町において、今後、神楽という文化財を高原町のPRに活用していくことなどは考えていますか。

A1高原町を代表する貴重な文化財なので、神楽のPRを行うことで高原町の魅力を伝えることができると思います。ただ、神事という性質上、PRの仕方やその後の対応について保存会との意見のすり合わせを密に行う必要があると考えています。

両神楽保存会の会長と教育委員会の文化財担当者にお話しを聞き、改めて少子高齢化による舞手の減少等が伝統神事の継承に与える影響の大きさを実感しました。舞手減少に苦慮する中で、様々な手段により伝統神事を守り、後世に継承していこうとしている両保存会の活動には頭の下る思いです。

次世代へ伝統神事を継承させていくことの大切さを学ぶことができたような気がします。

令和2年10月25日には、国民文化祭の付帯事業として、高原町郷土芸能祭を実施し、その中で2つの神楽も披露されますので、まだ見たことが無いという方はぜひご覧ください。

## 高原町民の思いを乗せて！！

1月25日、2020東京オリンピック宮崎県代表の聖火ランナーや関係者の多くが集まり、宮崎市の平和台公園において、『みんなの思いを聖火にのせる「ひなたフラッグ」&「ひなた横断幕」授与式』が行われました。

高原町代表の聖火ランナーの温水英竜さん(後川内中学校3年生)が参加し、授与式の中で丸山県議会議長から「ひなたフラッグ」を受け取る大役を担いました。

温水君は、町内から応募のあった8名の中から選出された代表ランナーになります。



## 新燃岳噴火災害を風化させないために！



1月26日、新燃岳を考える日として防災事業・現地説明会と講演会が開催されました。

第1部では、宮崎河川国道事務所大淀川砂防出張所によって昭和48年より高崎川流域で事業展開されている砂防事業の概要や令和元年10月に完成した御池川の砂防ダムの現地説明等が行われました。

また、第2部では、井村隆介氏(鹿児島大学准教授)が『災害に備える・・・新燃岳の今』と題して講演いただき、「次の噴火が今すぐ起こるか100年後なのか全くわからないので、日常生活を送りながらも一定の備えは必要である」と話されました。

## 子ども達の安全のために！！

1月27日に町内小中学校において新燃岳を考える日に関連する防災教室が行われました。その中で、高原町とヤフー株式会社が災害協定を締結した(令和元年12月15日)ことをきっかけに関連会社のソフトバンク株式会社が社会貢献活動として人間型ロボット「Pepper(ペッパー)」を使った防災教室を狭野小学校で行いました。

子ども達は、ペッパーからの説明を真剣に聞き、質問にもしっかりと答え、普段とは違う防災教室を楽しんでいました。

楽しく防災を学ぶことで、より子ども達の印象に残り、防災意識向上につながったのではないのでしょうか。



## 町立病院を元気に！！



1月31日、町立病院で高原町立病院元気化プロジェクト協議会第1回会議が開催されました。

議事に先立ち行われた講演では、坂口和也氏(地域医療を考える会会長(小林市))が「みんなの地域医療～だれだって当事者。じぶんごと。～」と題して地域医療の大切さを話されました。また、議事では職員から町立病院の現状や今後の取組についての報告や委員からは「これからもずっとこの地域に病院が必要なので、地域と一体となって取り組んでいかなければならない」などの意見が出されました。

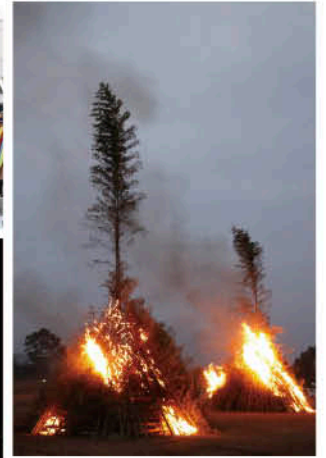
今後は、町民の代表者や学識経験者等の18名の委員を中心として、町立病院の役割や経営上の課題と対策についての協議がなされていきます。

## 令和元年度高原町認知症講演会開催！！

2月7日(金)に、大悟病院認知症疾患医療センターの三山吉夫(みつやま よしお)先生をお招きして、高原町認知症講演会を開催しました。定員70名に対し91名の方に参加していただきました。三山先生には認知症を正しく理解することや認知症の予防についてお話をいただきました。参加者の方からは「専門医の話を聞けて良かった。勉強になりました。」との声が聞かれ、大変好評でした。



## 第7回日本発祥地まつり開催！！



2月11日、総合運動公園をメイン会場に第7回日本発祥地まつりが開催されました。当日は天候に恵まれ、町内外から詰めかけた多くの観客がまつりを楽しんでいました。ステージイベントなどが多く実施される昼の部では、町内団体の踊りやたかはるふるさと大使の大野勇太氏によるショー、焼肉フェスティバルやクラシックカーの展示等も行われました。また、2基のやぐらへの神代の火点火や花火が実施される夜の部では、やぐらの炎や花火の光が会場を照らし観客を魅了していました。

## 苗代田祭(ベブがハホ) 斎行！！



2月18日、寒さの厳しい中、狭野神社境内において伝統神事「苗代田祭(ベブがハホ)」が斎行されました。

「パタパタ」と発声しながら鍬を模した木を使い、足を引っ掛けあい転げまわる様に、多くの見物客や見学に訪れた狭野小学校の子ども達からは笑い声が上がっていました。

木の牛(ベブ)による代掻きの様子や、身重の女性(ハホ)が種

籾をもって登場し、田植の様子を描いているこの祭事は、五穀豊穡や子孫繁栄を願うものと伝わっており、春の訪れを告げる祭事でもあります。

## わが町の“いきいきリーダー2期生”9名誕生！！



清野フサ子さん



高山京子さん



古川八重子さん



増田玲子さん



宮田和子さん



森山智代さん



矢野ひとみさん



山田ツルさん



楠田サツ子さん

ほほえみ館高齢者あんしん係では、令和元年度も約半年かけて、高齢者を取りまく制度、介護や福祉サービスの体験、百歳体操先進地の視察など、計6回のボランティア養成講座を開催しました。

この9名が、令和元年度いきいきリーダーに認定された方々です。いきいきリーダーの皆さんには、町民の皆様がいつまでも我が家で楽しく暮らしていけるよう、地域づくりのボランティアとして今後の活躍が期待されます。

## 町内2か所で“オレンジカフェ”開催中！！

### オレンジカフェってなに？

物忘れなどの認知症や介護の相談をしたり、参加者または家族同士が交流したり、お茶を飲みながらほっとする時間を過ごす場所です。

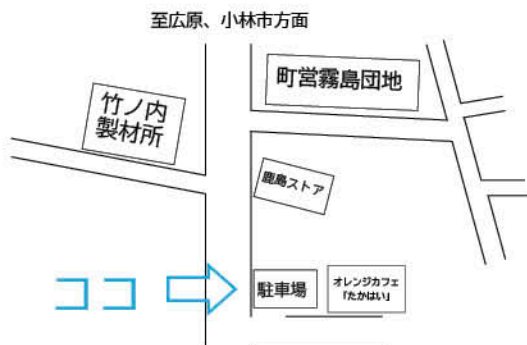
月に1回、定期的の下記の2か所で開催しており、専門職員への個別の相談も受けています。一人で悩まず、同じ境遇の方とお茶を飲んだり、話したりしませんか？

また、自分の地区で開催したいという方も募集中です！

1

### オレンジカフェ たかはい

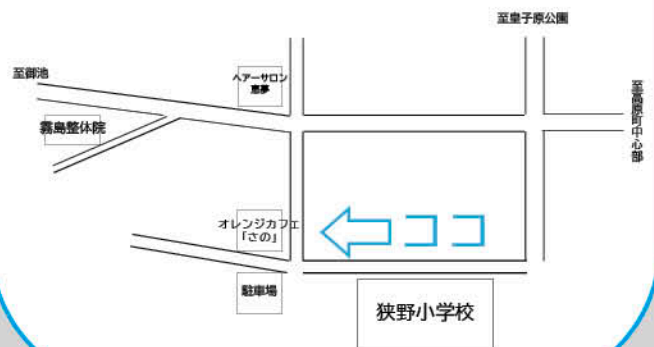
毎月第4火曜日 10時～12時  
参加費：1人100円  
場 所：団地前の個人宅です



2

### オレンジカフェ さの

毎月第3水曜日 14時～16時  
参加費：1人100円  
場 所：狭野小近くの個人宅です



※ 目印として、入口に案内看板が置いてあります。

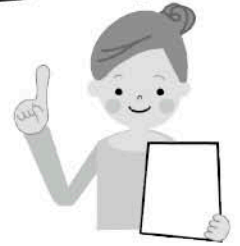
●お問い合わせ先 ほほえみ館 高齢者あんしん係 ☎42-2581



# ほほえみ館通信

## 高齢者肺炎球菌感染症予防接種について

高齢者肺炎球菌感染症予防接種の助成が令和2年3月31日まで受けられます！



肺炎球菌感染症とは、肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。この菌は、主に気道の分泌物に含まれ、唾液などを通じて飛沫感染します。日本人の約3～5%の高齢者では鼻や喉の奥に菌が常在しており、これらの菌が何らかのきっかけで活発になることで、気管支炎、肺炎などの重い合併症を起こすことがあります。

予防接種を受けることによって、疾病にかかることを予防したりかかったとしても重症化を予防することができます。

高原町では、高齢者肺炎球菌感染症予防接種の助成をしています。対象になる期間が決まっており、期間を過ぎると全額自己負担となるため、ぜひこの機会に予防接種を済ませておきましょう。

### ○助成対象者と接種券について

令和元年度予防接種費用の助成対象の方は以下のとおりです。

対象となる方には、平成31年4月に紫色の接種券を送付しています。接種券の裏が予診票となりますので、必要事項を記入の上、医療機関にお出しください。なお、紛失された方は、ほほえみ館健康づくり推進係までお問い合わせください。

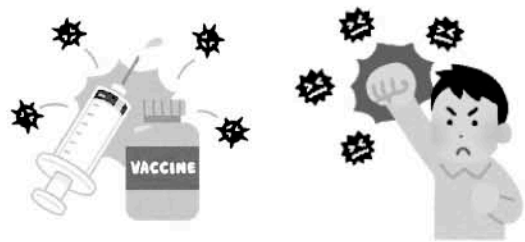
接種券の期限は令和2年3月31日までですので、ご注意ください。

### 〈今年度助成対象者〉

- 65歳(昭和29年4月2日～昭和30年4月1日生)
- 70歳(昭和24年4月2日～昭和25年4月1日生)
- 75歳(昭和19年4月2日～昭和20年4月1日生)
- 80歳(昭和14年4月2日～昭和15年4月1日生)
- 85歳(昭和9年4月2日～昭和10年4月1日生)
- 90歳(昭和4年4月2日～昭和5年4月1日生)
- 95歳(大正13年4月2日～大正14年4月1日生)
- 100歳(大正8年4月2日～大正9年4月1日生)
- 100歳以上(大正8年4月1日以前生まれの方)

また、60歳～64歳の方で、心臓、じん臓、呼吸器または免疫の機能に日常生活活動が極度に制限される程度の障がいのある方(医師の診断による。)も助成対象となります。

※ただし、過去に肺炎球菌ワクチン(23価肺炎球菌<sup>きょうまく</sup>莢膜ポリサッカライドワクチン)の接種を受けたことがある方は対象外となります。



○自己負担 2,500円(生活保護世帯の方は無料)

○医療機関へ持参するもの

郵送されている接種券、健康保険証

※上記内容についてご不明な点がございましたら、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

【お問い合わせ先】ほほえみ館健康づくり推進係 ☎42-4820

## 町長コラム

# いっぺんいっぺん高原

始動、高原病院元気化プロジェクト



高原町立病院は、昭和25年に開設され、今年で70年目を迎えることとなります。十分な医療供給体制が整っていない時代に町で唯一の病院として、戦後の復興と地域医療供給のため重要な役割を果たしてきました。

公立病院は、地域医療を担う目的で全国に開設されていますが、医師を始め慢性的な医療スタッフの不足、人口減少、診療報酬改定などにより病院経営が一層厳しくなっているのが現状です。更に高原町立病院では、入院・外来患者の減少が著しく、医療収益の減収が続く病院経営に大きな影響を与えています。

高原町立病院には、期待する声もありますが、一方では病院運営、救急を含む医療サービスの在り方などに対し多くの厳しい声も寄せら

れています。今高原町立病院に必要なものは、町民の声を真摯に受け止め、運営の改革を進め信頼を取り戻していくことであると考えております。

高原町立病院では、病院の在り方を地域と一体となつて検討する組織として医師を含む病院職員、町職員、町内の福祉関係者、町民代表など18名の委員からなる「高原病院元気化プロジェクト」を立ち上げ、去る1月31日に第1回目の会議を開催しました。また、病院内には職員で構成する四部門のワーキンググループが発足し様々な議論を行っています。

プロジェクトが目指すのは、町民にとって「いざという時は、町立病院がある」「町立病院にかかってよかった」という期待と安心、そして、病院としては「地域の皆さん

の希望に応えます」という責任です。

これから地域医療の継続と医療収益目標の達成に向け、協議会や幹事会、町立病院チーム会議が開催されていくこととなります。

掛かれる病院が身近にあるというのは町民が安心して暮らせる生活基盤であり、高原町という町を将来に渡って持続していくには、医療の提供は欠かせません。町民の皆さんにも高原町立病院に関心を持ってもらえるような様々な工夫も行いながら高原町立病院を皆さんと一緒に元気にしていきたいと考えています。

お気づきの点やご意見などがありましたら是非お聞かせください。



病院にある折鶴で作られたオブジェ  
御提供 川野和子様

## さかほこ高原俳句会

三月号



高原

黄水仙コロナウイルス脆き地球

中園直子

八十年の夫婦のわかれ梅白し

村原澄子

またの日を握手も固く卒業す

横田修

令和晴れ異常気象やさくら咲く

岩崎富美子

旅立ちへ短冊持たす春の葬

桑原リツ

「あなかしこ」和尚の声に乗る初音

小村明子

花見には少し間のある湯治かな

坂元孝徳

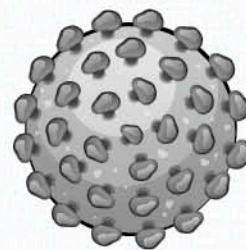
あれあれと梅を指差すバスの客

佐土原武幸

立春や初雪知らず天気予報

入佐典子

中国を発症地として、新型コロナウイルスが要因とみられる肺炎が中国国内のみでなく、世界中で蔓延しています。日本国内でも新型コロナウイルスが要因と見られる罹患者が多数発生しています。



コロナウイルスとは、発熱や上気道症状を引き起こすウイルスで人に感染するものは6種類あることがわかっています。そのうち2つは、中東呼吸器症候群(MERS)や重症急性呼吸器症候群(SARS)といった重症化傾向にある疾患の原因ウイルスが含まれています。残りの4種類は、一般の風邪の原因の10%～15%(流行期は35%)を占めます。(厚生労働省ホームページより。)

新型インフルエンザや風邪の予防と同様に、手洗い、うがい、マスクの着用、手指の消毒といった感染症対策を行うことが重要です。人の集まる場所に行った際には、特に感染症対策が必要となります。

現在マスクや消毒液が品薄な状態となっていますが、できる限りの感染症対策をお願いいたします。

また、総務省では感染症対策本部が設置され、厚生労働省にはコールセンターが設置されています。内閣官房ホームページには、感染症対策本部の会議状況が掲載されています。

上記については、高原町のホームページに状況を掲載、リンクの貼付けを行っていますのでご覧ください。また、緊急時や町民の皆様にごくお伝えすべき内容等については、「高原町メールサービス」にてお知らせいたしますので、下記から登録をお願いいたします。

「高原町メールサービス」にて、防災関連情報をメールにて配信しています。ぜひ町民の皆様のご登録をお願いします。URL:t-takaharu@sg-p.jp(空メールをお送りください。)

右に掲載しているQRコードをスマートフォン等で読み取り、登録することができます。



# いっしょに「町民」

## 国民健康保険加入手続について

春は卒業・入学(進級)・就職の季節ですが、国保加入の方で次に該当される方は手続きが必要となります。

① 町外に住所を移し、大学等の教育機関で就学される方

国民健康保険に加入されている方で①に該当する方は、手続きをすることで国民健康保険被保険者証を引き続きご利用になれます。

② 町外に住所があり、大学等の教育機関に引き続き通い、国民健康保険被保険者証をご利用の方

②に該当される方の保険証の有効期限は、令和2年3月31日までとなっています。令和2年4月から国民健康保険被保険者証の交付を受ける場合には、更新の手続きが必要です。※①と②に該当される方の手続きに必要な書類等

・世帯主及び該当者の個人番号カード又は個人番号通知カード

・住民票の写し(①の方のみ)  
・令和2年度の在学証明書  
・印鑑(認印可)  
・該当する方の国民健康保険被保険者証

③ 就職される方

国民健康保険被保険者で、就職に伴い会社等の健康保険に新たに加わった場合、国民健康

保険の資格喪失の手続きが必要で、  
※③に該当される方の手続きに必要な書類等

・世帯主及び該当者の個人番号カード又は個人番号通知カード  
・健康保険・厚生年金保険資格取得連絡票\*もしくは就職先で交付を受けた健康保険被保険者証(写し可)  
・印鑑(認印可)  
・就職された方の国民健康保険被保険者証

\*ご不明な点は保険係までお問い合わせください。



●お問い合わせ先  
町民福祉課保険係  
☎42-1067  
内線(161~163)

## マイナンバー通信 ～連載第7回目～



高原町では、マイナンバーカードを活用した消費活性化策において、マイナポイントを取得するために必要なマイキーID設定支援を行っています。

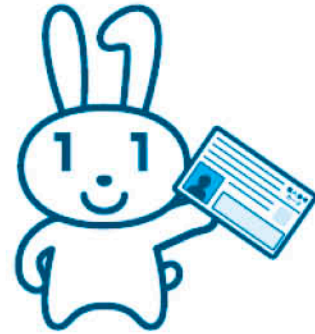
- 実施場所・・・高原町役場1階 町民福祉課住民係
  - 実施時間・・・午前8時30分～午後5時15分（土・日・祝日は除く）
  - 持参する物・・・利用者証明用電子証明書が搭載されたマイナンバーカード
- ※パスワード（数字4桁）が必要です。

### 消費活性化策とは

国では、令和2年9月から消費税率引き上げに伴う需要平準化策として、マイナンバーカードを取得してマイキーIDを設定した後、QRコード決済やICカード等の決済サービスにおいて一定額の前払い（チャージ）等を行った場合に、「マイナポイント（プレミアム分）」を付与する予定としています。

### マイキーIDとは

マイナンバーカードのICチップの中の電子証明書を活用して、ウェブ上のマイキープラットフォームで設定されるIDです。マイキープラットフォームの各種サービスやマイナポイントの付与を行うために、本人を認証するキーとして必要になります。



●お問い合わせ先【8:30～17:15（土・日・祝日は除く）】

★マイナンバー通知カード・マイナンバーカードに関するお問い合わせ★ 町民福祉課住民係 ☎0984-42-1067

★マイナンバー制度に関するお問い合わせ★ 総合政策課地域政策係 ☎0984-42-2128

●お問い合わせ先  
たかはるよりどり交流市事務局  
☎090・9601・1246



☆出店者・出店企業募集中！  
イベント会場としても活用できます。お気軽にお問い合わせください。  
☆交流市の内容に関する情報はフェイスブック「たかはるよりどり交流市」をチェック！

- ・エイサー出演
- ・遍照幼稚園出演
- ・いりこのつかみ取り
- ・お買い物抽選会（ハズレなし！）
- イベント

- 日時 3月15日(日)
- 午前8時30分～午前11時00分
- 場所 高原町中央商店街

お越しください！

みんなで行こや！  
**たかはる**  
**よりどり交流市**





# 高原町からのお知らせ Town Information

## お知らせ

高原町文化連盟第28回芸能まつり開催について

高原町文化連盟主催の芸能まつり(チャリティーショー)が次のとおり開催されます。

### ○日時

令和2年3月8日(日)

開場 午後0時30分

開演 午後1時00分

### ○場所

高原町ほほえみ館神武ホール

### ○内容

2部構成

(文化連盟加盟団体の発表)

### ○入場券(プログラム)

1部500円

(益金の一部を寄付)

### ●お問い合わせ先

高原町文化連盟

会長 米澤ひろ子

☎0984-42-1303

## 重要なお知らせ

高原町総合運動公園サッカー広場に関する報告とお願いについて

高原町総合運動公園内にあるサッカー広場に車を進入させ、芝生上で何回も急旋回するなどして広場を荒らされ、土がむき出し状態になっているのが見つかりました。(2月10日確認)

同日、警察への被害報告を行い、芝生の管理をしている業者と今後の使用について協議しました。「芝生がダメになった訳ではないが、芝生が生え揃うのに暫く時間がかかるため、半年ほどは利用できない。」との結論に至りました。

このサッカー場では、町内の利用者はもちろん、町外からも施設利用をしています。町教育委員会では使用制限について予約者へ連絡し、御理解を得ているところです。

このような事案は初めてのケースで、絶対に許されない行為です。大切に利用していただいている施設をこのように荒らされたことにより、本町においては大打撃となっております。

目撃情報等ありましたら教育委員会や警察に御連絡いただけますようお願いいたします。

また、多目的芝生広場においても、雨天時使用による芝生の傷みがあるため、奥側の利用をお願いしている状況ですので、利用者の皆さまには御迷惑をお掛けしますが御理解の程よろしく申し上げます。

### ●サッカー広場使用停止期間

7月頃まで使用を停止する予定です。

使用については、芝生の状態を確認しつつ開始していきますので、御理解と御協力をお願いいたします。

### ●お問い合わせ先

高原町教育委員会 ☎42-1484



中央公民館図書室だより

# あなたにこの本を

『シルバー川柳  
誕生日 ローソク吹いて 立ちくらみ』



教育総務課社会教育係  
主事 末山 香織

4人にひとりが高齢者という時代に突入した日本。  
シルバー世代が言いたいことを言える場として誕生した「シルバー川柳」は、2001年からスタートし19年目になりました。シニア世代を中心とした、まさに人生の達人たちによる川柳傑作選です。  
「年をとるのは嫌」との声も聞きますが、このシルバー川柳を読めば年をとるのも悪くない!と思えるはず。  
もの忘れも、医者通いも、はたまたミニョーな夫婦関係も:  
悩める老後は、笑って過すが一番!  
誰にでも楽しめるシルバー川柳でお気に入りの一句を見つけてみませんか?

シルバー川柳  
誕生日  
ローソク吹いて  
立ちくらみ

社団法人全国有料老人ホーム協会+ポプラ社編纂部編

●お問い合わせ先  
中央公民館図書室でも多く取り扱っていますので、ぜひ見に足を運ばれてください!  
教育総務課社会教育係 ☎42-1484



一一〇番だより

人身	1	年計	1
物損	10	年計	10

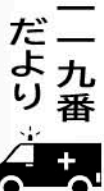
## 騙されないで! うそ電話詐欺! ~キャッシュカードすり替えによる被害~

高齢者宅に、  
「あなたのキャッシュカードが不正利用されています」  
「キャッシュカードを確認します。暗証番号を書いた紙も準備してください」  
などと電話があります。  
被害者宅を訪問した受け取り役の犯人が、被害者に「キャッシュカードと暗証番号を書いた紙を、この封筒に入れてください」  
などと言って、犯人が事前に用意した封筒にキャッシュカード等を入れさせます。そして犯人は、「封筒に割り印をします。印鑑を持ってきてください。」  
などと言い、被害者が印鑑を取りにその場を離れたすきに別の封筒とすり替えてキャッシュカードを持ち去ります。  
「後日警察官が来るので、その時までこのまま保管しておいてください」  
と言われ、保管したままとなり、被害の発覚が遅れます。

警察官や金融機関の職員等が「自宅にキャッシュカードを取りに行く」「暗証番号を聞く」ことはありません。  
また、上記のような電話があった場合でも、「キャッシュカードは絶対に渡さない」「暗証番号は絶対に言わない」「直ぐに相談する」などの対策を行いましょ。

●お問い合わせ先  
警察安全相談 ☎#9110 小林警察署 ☎23-0110

火災	0	年計	0
救急	33	年計	33



## 人口の動き



現住人口調査2月1日現在

総人口	8,676	対前月比	-7	対前年同月比	-140
男	4,137	"	-8	"	-72
女	4,539	"	1	"	-68
世帯数	3,844	"	-3	"	-23
☆転入	24	◎出生	4		
☆転出	19	●死亡	16		

### 香典返し

- 〔遺族〕 有馬 正人、山本 敬子、山口 絹子、新村 拓雄、春山 光枝、中野 勢津子、木場 幸子、〔故人〕 夫 定信、夫 勇喜雄、夫 数雄、子 恵、義母 ミサエ、夫 修、夫 茂、〔地区名〕 祓川、鹿見山、上麓、並木、川平、出口、上麓



社会福祉協議会へ  
1月受付分・敬称略



# 3月のカレンダー

## 神武の空

日 曜	内 容	場 所	時 間	担当課
8 日	リサイクル・有害ごみ・ その他のごみの排出日	各地区リサイ クル集積所	7:30～9:00	町民福祉課
9 月	古紙リサイクルの収集日 成牛セリ市(妊娠牛・乳子牛・ 和牛ET)	もやせるごみ収集地区 の各ごみ集積所 西諸畜連	8:30 まで	町民福祉課 農畜産振興課
10 火	母子健康手帳交付	ほほえみ館	9:30～11:30	ほほえみ館
	乳児健診	ほほえみ館	13:00～13:30 受付	ほほえみ館
	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	ほほえみ館
	古紙リサイクルの収集日	もやせるごみ収集地区 の各ごみ集積所	8:30 まで	町民福祉課
11 水	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	ほほえみ館
	消費生活相談	高原町役場	10:00～15:00	高原町役場
	廃プラリサイクルの収集日	各ごみ集積所	8:30 まで	町民福祉課
	農業用廃プラ・廃ビニール集積日	J A 出口集荷場	8:30～12:00	農畜産振興課
12 木	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	ほほえみ館
	人権相談	ほほえみ館	10:00～15:00	総合政策課
	古紙リサイクルの収集日	もやせるごみ収集地区 の各ごみ集積所	8:30 まで	町民福祉課
13 金	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	ほほえみ館
	古紙リサイクルの収集日	もやせるごみ収集地区 の各ごみ集積所	8:30 まで	町民福祉課
	子牛郡品評会	西諸畜連		農畜産振興課
14 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	ほほえみ館
15 日				
16 月	中学校卒業式	町内		教育総務課
17 火	1歳6か月児健診	ほほえみ館	13:00～13:30 受付	ほほえみ館
	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	ほほえみ館
18 水	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	ほほえみ館
	廃プラリサイクルの収集日	各ごみ集積所	8:30 まで	町民福祉課
	町民生活相談	ほほえみ館	9:00～12:00	社会福祉協議会
	オレンジカフェさの 子牛セリ市	南狭野区東前野 西諸畜連	14:00～16:00	高齢者あんしん係 農畜産振興課
19 木	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	ほほえみ館
	子牛セリ市	西諸畜連		農畜産振興課
20 金	<b>●春分の日</b> もやせるごみの日(祝日収集)	各ごみ集積所	8:30 まで	町民福祉課
	子牛セリ市	西諸畜連		農畜産振興課
	県内一斉消毒の日	町内一円		農畜産振興課
21 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	ほほえみ館

日 曜	内 容	場 所	時 間	担当課
22 日				
23 月	歴史文化財講座	西都方面	9:30～	教育総務課
24 火	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	ほほえみ館
	オレンジカフェたかはい	霧島団地前	10:00～12:00	高齢者あんしん係
	自然散策講座	宮崎～都城	9:30～	教育総務課
	母子健康手帳交付	ほほえみ館	9:30～11:30	ほほえみ館
25 水	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	ほほえみ館
	献血	高原町役場	9:30～12:00 13:30～16:30	ほほえみ館
	廃プラリサイクルの収集日	各ごみ集積所	8:30 まで	町民福祉課
	小学校卒業式	町内		教育総務課
26 木	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	ほほえみ館
	小・中学校修了の日	町内		教育総務課
	健康講演会	ほほえみ館	13:30～15:40	ほほえみ館
27 金	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	ほほえみ館
28 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	ほほえみ館
29 日	成牛セリ市(妊娠牛)	西諸畜連		農畜産振興課
30 月				
31 火	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	ほほえみ館

# 4月のカレンダー

日 曜	内 容	場 所	時 間	担当課
1 水	もやせないごみの収集日	各ごみ集積所	8:30 まで	町民福祉課
	町民生活相談	ほほえみ館	9:00～12:00	社会福祉協議会
	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	ほほえみ館
2 木	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	ほほえみ館
3 金	第43回高原町総合畜産共進会 (肉牛枝肉の部)	ミヤチク高崎工場		農畜産振興課
	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	ほほえみ館
4 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	ほほえみ館
5 日				
6 月	第43回高原町総合畜産共 進会(種畜の部)・全共対策 研修会	高原町畜産振興 センター(出口)		農畜産振興課
7 火	小・中学校始業の日	町内		教育総務課
	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	ほほえみ館

今月は、国民健康保険税(10期)の納期です。

## 編集後記

2月18日に苗代田祭(ペブがハホ)の取材に行った際に感じたことを書くつもりです。  
狭野小学校の子ども達が見学に来ていました。普段触れることのない伝統行事に触れ子ども達はどうのように感じていたのでしょうか。

高原町は少子高齢化や都会への一極集中の波を常に受け続けている状態です。仕事等の後継者不足が叫ばれて久しいですが、それは今回のような伝統行事も同じです。

神楽の企画でも書きましたが、伝統行事等の継承は少子高齢化等との闘いでもあります。

大学進学により都会に行き、そのまま帰ってこないというのはどこでもあることで、少子高齢化も日本中で言われている事です。

そのよつな中で、都会にはない、田舎である高原町だからこそ、子ども達が「見て聞いて感じる事ができる伝統行事」を目の当たりにして、自分も参加したいとか、高原町に残って後継者になってみたいとか少しでも魅力を感じて将来高原町に住んでくれることを多くの町民が願っているのではないかと感じました。

山下浩樹

## お詫言と訂正について

広報たかはる令和2年2月号の16ページ「高原町からのお知らせ」に掲載しております、ワンストップ相談会の欄において、専門機関として「県自殺予防センター」と記載しておりましたが、正しくは「自殺防止センター」の誤りでした。お詫言申し上げます。

## 未来の畜産後継者の快挙！！



ヤンマー株式会社が行っている「ヤンマー学生懸賞論文・作文」において、下後川内区の石山翔平さんが、全国より522編の応募があった中から、最高賞の金賞を受賞しました。鹿児島県立農業大学校畜産学部畜産研究科に在籍していた石山さんは、実家が肉用牛の繁殖農家で、10年前に発生した口蹄疫の体験から、口蹄疫を風化させないため、また、生命ある産業動物を飼育管理する責任と覚悟について知ってもらうために作文を作成し見事快挙を成し遂げました。

「4月から宮崎県立高校の実習教員として、宮崎県内の農業後継者育成に力を入れていきます。将来的には、昔からの夢である牛飼いを目指しています。」と将来の夢について語ってくれました。



## 「きくいもポリポリ」が審査員賞受賞！

1月28日、宮崎市のホテルニューウェルシティ宮崎にて、県内の優れた農畜産物を活用し、新たに開発された商品を県内外のバイヤーが審査する初開催のフードコンテスト、「MIYAZAKI FOOD AWARD 2020」が開催されました。その中で、優秀賞1品と審査員賞7品が決定し、中武榮子さん（上麓区）と北原優美さん（南狭野区）らキクイモ商品開発のグループ「ママポテト」が製造した、高原町産のきくいもを使用した「きくいもポリポリ」がみごと審査員賞を受賞しました。

このきくいもポリポリは、中武榮子さんの農園で栽培した無農薬のキクイモのみを使用し、1袋に1日分のキクイモの摂取目安量が入っており、ポリポリとした食感がスナック感覚で楽しめ、味付けや油を一切使用せず製造しています。きくいもポリポリは2月より専用ホームページにて「きくいも茶」とともに販売しています。

中武さんと北原さんは「とてもうれしいです。毎日おいしく食べられるキクイモ商品をこれからも作っていきたいです」と語っていました。受賞おめでとうございます。



## 高原町のマイスターを探せ！

### 第1回 マンゴーマイスター 原田 幸一さん

高原町では1戸の農家でしか生産されていないものがあります。それはマンゴーです。

町内唯一の生産者である原田幸一さん（下広原区）は、おいしいマンゴーを全国の消費者に届けるために、3反歩のハウスで栽培しています。

12月末頃にはマンゴーの花が咲いており、ハウス内に放ったハチが受粉作業を行っています。普段なかなか目にすることのないマンゴーの花ですが本場に小さく、あれだけ大きいマンゴーができることが想像できないほどでした。4月以降になると出荷が始まります。

私たちにおいしいマンゴーを届けてくださるのは、農家さんあつてのことですので、マンゴーを食べるときは感謝しながら食べることを心に固く誓ったところです。

原田さんのマンゴーはふるさと納税の返礼品としても人気があり、多くの予約が入っています。もし町外のお知り合いの方が高原町のマンゴーをふるさと納税で注文されたい場合はお早めに申し込みをされることをお勧めいたします。

